

さとやま通信

s a t o y a m a つうしん

<Vol.12>

「里山の維持再生ゾーン」の実現に向けて

～市民協働による持続可能なまちづくりのモデルケースとして～

鹿背山の柿づくりを体験しませんか

学研木津北地区のある鹿背山は、柿の産地でもあることをご存じですか。

この地区で年間を通して柿栽培の作業をおこなっているのが、「鹿背山の柿を育てるネットワーク」です。

鹿背山の柿を育てるネットワークでは、鹿背山の四季をはじめとした魅力を感じながら、柿畠を手入れして、秋に実った柿の味は格別です。

柿の栽培作業を通じて地域との交流もおこなっているほか、小学生の体験学習として収穫の体験等の事業もおこなっています。



「柿の木のつぎ木講習会」

とき 4月14日(日) 午後2時～3時

ところ 鹿背山の柿を育てるネットワーク松岡柿農園
(鹿背山古寺地内)

きのつバス「鹿背山バス停」下車東へ徒歩約20分

対象 市内にお住まいの方

定員 20人

申込・問合 4月10日までに、はがき又はFaxで住所・氏名・電話番号を記入し下記へ。

〒619-0211 木津川市鹿背山立ヶ尻4 鹿背山の柿を育てるネットワーク
会長 松岡 幸男 ☎72-2704 Fax51-7406

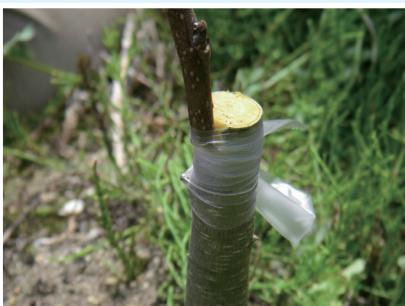
「つぎ木」とは・・・

樹木の増やし方の手段のひとつです。

早く、強く成長させたいときなどに有効なのが接ぎ木術です。

これは、自分が育てたいと思う樹木の枝を、同じ種類の台木となる樹木に接ぎ足すことで、台木となった樹木と同じ性質を持った樹木にする方法です。

今回は柿ですが、他の樹木でも活用できます。



柿づくりを楽しみませんか

鹿背山の柿を育てるネットワークでは会員を募集しています。
一年を通じて柿の栽培作業でいい汗と一緒に流しませんか。



問合せ 鹿背山の柿を育てるネットワーク 会長 松岡 幸男 ☎72-2704 Fax51-7406

学研企画課 ☎75-1201